



ハトダヨ
2026年
3月号

函館市中央図書館

編集・発行

函館市中央図書館 指定管理者

図書館流通センター・マルエイヘルシーサービス共同事業体

TEL:0138-35-5500 URL <https://hakodate-lib.jp/>

函館市中央図書館だより

第118号 令和8年3月1日 発行

早いものでもう今年も3月。やっと寒い冬が終わりを告げ、暖かい日がやって来る季節になってきましたね。
とは言っても外を出歩くにはまだ肌寒いこの時期。春に向けて、草花の本やお散歩の本を読んでみてはいかがでしょうか？
今月も皆様のご来館をお待ちしています。



開催しました！

「中央図書館利用者懇談会」

2月7日(土)に、利用者懇談会を開催しました。
より利用しやすい図書館にしていくために、毎年行っているこの懇談会はどなたでも参加できます。

今回も、参加して下さった皆様より図書館に対する様々なご意見・ご要望・ご感想などをいただきました。ありがとうございました。

貴重なご意見は、今後の図書館運営へ反映すべく引き続き努力してまいります。



「令和7年度 ボランティア養成講座」

2月14日(土)に、今年も「ボランティア養成講座」を開催しました。この講座を受講していただいて登録が完了すると、図書館でのボランティア活動に参加していただけるようになります。

講座の募集が開始されると、その日のうちに満員になってしまうくらい人気の図書館ボランティア。

今年も講座を受講された10名の方が新たに登録されました。



開架展示のご案内

「クラシック音楽」

3月5日(木)～3月30日(月)

2026年は作曲家モーツァルト生誕270周年です。そこで今回の展示は作曲家モーツァルトに関する本その他、クラシック音楽や楽器、音楽鑑賞に関する本やCDを集めました。この機会にクラシック音楽の世界に触れてみてください。



地区図書室からのお知らせ

令和7年度 港図書室・旭岡図書室
活性化イベント第2弾

「紙で咲かせる癒しの時間

お花の立体切り紙講座」

【定員】各10名(中学生以上 初心者歓迎)

【料金】無料

【期間】2月14日(土)～受付開始

【方法】それぞれの図書室にてお電話、または窓口にてお申し込みください。

(すでに定員になってしまっていた場合はご容赦ください)

【特別展示】

「おうちで楽しむ花と紙の世界」

【期間】2月21日(土)～3月29日(日)

港図書室と旭岡図書室では、美しい花の本と、紙細工の本を展示しています。

お気に入りの1冊を見つけておうちでもお花の作品づくりを楽しんでみませんか？

【港図書室】

【日時】3月8日(日) 13:30～15:00

【場所】港町2丁目団地集会所(港図書室となり)

【お問い合わせ・申込先】住所 函館市港町2丁目7-1

TEL 0138-43-8211

※月曜日・祝日・第3金曜日を除く 10:00～17:00

【旭岡図書室】

【日時】3月15日(日) 13:30～15:00

【場所】旭岡団地2丁目集会所

【お問い合わせ・申込先】住所 函館市西旭岡町2丁目51-12

TEL 0138-50-2340

※月曜日・祝日・第3金曜日を除く 13:00～17:00

スタッフのおすすめ本

「やなせたかし物語

なんのために生まれてなにをして生きるのか」

作・絵:やなせスタジオ

出版社:フレーベル館 (2025年5月)

場所:J7～10 請求記号:Eヤナ

昨年、朝ドラやバラエティなどで特集され、話題になったやなせたかしさん。「やなせたかし物語」はアンパンマンの生みの親である、やなせたかしさんの生涯が描かれた伝記の絵本です。アンパンマンの物語には、「困っている人を助ける」といったシーンが度々登場しますが、食べるものがなくなり、つらい経験をされた自身の戦争体験から、作品を通して自身が考える正義を伝え続けました。“なんのために生まれてなにをして生きるのか”。自分の人生を考える時間を与えてくれる、感動のお話となっております。



ぜひ、読んで
みて下さい!

「学校では教えてくれないシェイクスピア」

著者:北村 紗衣

出版社:朝日出版社 (2025年9月)

場所:B1～5 請求記号:Y932.5シェ

「シェイクスピアを批評する」をテーマとして、シェイクスピア研究者である著者が、高校生を相手に講義をした様子がまとめられています。

会話調で進行されているので、当時の時代背景や戯曲のテーマ性、演出の技法、翻訳の工夫など幅広い観点でわかりやすく学ぶことができます。

シェイクスピアについて、名前は知っているけれど詳しくない人や、興味はあるけれどハードルが高いと思っている人におすすめの1冊です。

図書館俳句ポスト受賞者

11月俳句ポストへ応募された中から選ばれた作品です。
おめでとうございます。お題は「七五三(しちごさん)」。

貸出 ランキング

今現在人気
の本は？



貸出数の多かった本をご紹介します。
(令和7年11月1日～令和8年2月15日現在)

- 1 『架空犯』 東野 圭吾／著
- 2 『ともぐい』 河崎 秋子／著
- 3 『平場の月』 朝倉 かすみ／著
- 4 『カフネ』 阿部 暁子／著
- 5 『夫婦じまい』 あさの あつこ／著

佳作

武揚の髭びんと立つ寒さかな

松浦学

ダンゴムシ晴れ着でつまむ七五三

水関清

入選

歯医者まで信号四つ雪催

練合陽子

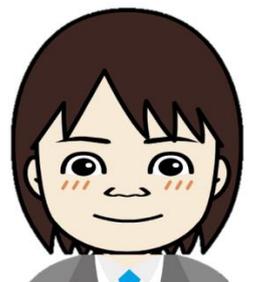
七五三片目つづつて手を合わす

仲田仁房

はらこ飯同窓会の雨予報

中西芳之

館長随想 (四十八)



このたび、3月末にて職を辞することとなりました。たくさんの方に出逢い、ご教示いただきながら20年勤務することができました。館長随想も47回連載し、利用者さんとのコミュニケーションの一つとして、また、自身の勉強の場ともなっておりますが、48回目の今回が最後となります。

後任には柳本優子館長が4月から着任されます。

今まで以上に読書意欲が沸く図書館になり、楽しいイベントが行われるはず。どうかこれからも図書館をご利用ください。4月からは新館長の随想にご期待ください！

4月以降、母の介護と加療に努め、少しでも明るい毎日を過ごしたいと思えます。皆様のお心に感謝申し上げます。ありがとうございました。(館長 落合仁子)

＼ 運行情報はホームページをご覧ください ／

移動図書館車 ともしび号♪



街中で走っている移動図書館車を見かけたことはありますか？

中央図書館や各地区図書室から約 1.5km 以上離れた
小中学校やその他施設に「ともしび号」が本をお届けしているんです♪

行く先々のお客様を思い浮かべながら毎日本を入れ替え、

年間約 240 日・函館市内 27 か所へ約 1500 冊の本を積んで運行しています。

函館の移動図書館の歴史は古く、今年で 52 年を迎えます。今の車両は 4 代目。

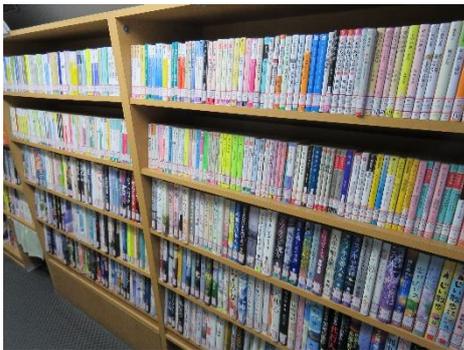
いつも来てくださっている方も、まだともしび号に乗ったことがない方にも、中身を一挙大公開♪

冷暖房で夏は涼しく、冬は暖かい快適な環境です。気軽にお立ち寄りください！



時代物・現代物、充実した小説

定期的に変わる展示コーナー



購入した新刊の帯を 2 週分掲示しています。
※過去 2 か月分はファイリングして新刊の棚に
置いてありますのでご覧ください



新刊や寄贈本コーナーでは思わぬお宝が・・・！？

他の図書館の棚には並んでいない人気の新作が置いてあることも！



ご予約・リクエストも随時受け付けております。



入口に入って右側が児童書、左側が一般書。幅広い世代が楽しめる本を取り揃えています



大人気の児童文庫・こわい本・絵本がたくさん。歴史を学べる本や名作も。お探しの本があれば聞いてみてね！